PRESS RELEASE

報道関係者各位

2019年10月28日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン	都市再生・地方創生	グローバルへの取組み	不動産テック
働き方改革	健康・介護ニーズ	社会課題	**定期報告・レポート**

2020年３月期　第２四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　代表取締役社長：沓掛　英二）は、本日、2020年３月期第２四半期連結決算（2019年４月１日～2019年９月30日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「2020年３月期　第２四半期決算短信」を合わせてご参照下さい。

＜サマリー＞

■2020年３月期第２四半期の連結業績は、売上高2,470億円（前年同四半期比6.8%増）、営業利益216億円（同16.7%減）、事業利益　221億円（同15.4%減）、経常利益　178億円（同17.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益　124億円（同4.1%減）となりました。

※事業利益 ＝ 営業利益 ＋ 持分法投資損益 ＋ 企業買収に伴う無形固定資産の償却費

■住宅部門・・・マンションと一戸建を合わせた計上戸数は、今期の計上予定5,100戸に対して997戸（前年同四半期比396戸減）となりました。なお、今期は計上予定物件の多くが第４四半期に完成を予定しており、通期の計上予定売上高に対する当第２四半期末時点での契約進捗率は81.8%となりました。

■都市開発部門・・・売上高1,210億円（前年同四半期比75.6%増）、事業利益188億円（同11.4%増）となりました。これは、主に物件売却収入が増加したことによるものです。

■サービス・マネジメント分野・・・資産運用部門、仲介・CRE部門および運営管理部門がいずれも堅調に推移し、前年同四半期に比べて増収増益となりました。

■業績予想・配当予想・・・本年４月に発表した通期の業績予想、及び配当予想に変更はありません。

■本年10月までに、同4月に発表した総額約40億円の自己株式取得を完了しました。
また、今後2020年3月31日までに、新たに40億円を上限とする自己株式の取得を行う予定です。

以　上

（添付資料）
2020年３月期　第２四半期決算短信
2020年３月期　第２四半期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　コーポレートコミュニケーション部（上羽・金山）
ＴＥＬ０３－３３４８－８１１７　・　ＦＡＸ０３－３３４３－０４４５